

平成28年度 行政評価の取組結果(技術監理局)

【Plan】 計画 / 【Do】 実施		【Check】 評価 / 【Action】 改善																	
施策番号・施策名	No.	基本計画の施策を構成する主な事業・取組	主要事業所管課名	事業・取組概要	事業評価の成果指標(目標・実績)				H28年度		H27年度		人件費(目安)		H28年度				H30年度予算要求に向けた施策の方向性
					指標名等	現状値(基準値)	H27年度	H28年度	中期目標	予算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	金額(千円)	職位	人数	事業評価	評価の理由	局施策評価	
I-2-(3)-② 技術・技能を継承する人材の育成	1	明日の公共事業を支える人材確保・育成事業	技術企画課	建設業の若年就業者の減少により、インフラの維持管理に関する担い手不足が懸念されるなか、建設技術の魅力発信し、公共事業への理解をより深めることと、将来にわたる建設業の人材確保・育成を図る。	建設業に対する関心度(イベント参加者アンケートによる)	97%(H27年度)	70%	70%	75%以上(毎年)	2,754	2,520	1,797	5,400	課長 0.10人	順調	イベント参加者の87%の方に建設業について興味を持っていただくことができ、事業は「順調」であると判断。	順調	【評価理由】 本事業により、イベント参加者である若者に建設業への興味を持っていただくことができ、「順調」であると判断。 【課題】 本取組の周知および参加を継続的に促し、さらに多くの方々に建設業への興味を持っていただくこと。	建設業の魅力アップに向け、引き続き、建設業に関するイベントを通じて建設業の魅力を伝える地道な広報活動が必要であり、H30年度も継続して実施。
目標	70%	70%																	
実績	97%	87%																	
							138.6%	124.3%					係長 0.20人						
													職員 0.30人						
Ⅲ-3-(3)-③ 企業の地域活動への参画促進	2	【施策評価のみ】競争入札参加資格業者に対する加点制度	契約課	【施策の内容】本市の物品等供給契約や建設工事における競争入札参加資格において、地元企業の地域での社会貢献活動(子育て支援、男女共同参画、障害者雇用、環境配慮、防災活動など)を評価し、格付けの際に加点することにより、契約制度の面からも本市重要施策の推進を図る。	【施策の指標】本市の物品等供給契約入札参加資格業者総数に対する評価対象事業者数の割合	24%(H26年度)	23%	27%	24%(H29年度)	-	-	-	-	課長 1人	順調	【評価理由】 ほぼ目標値に近い数字またはやや上回る数字であるため、「順調」と判断する。	順調	引き続き加点制度を実施する。	
目標	24%	27%																	
実績	23%	27%																	
							95.8%	117.4%					係長 1人						
													職員 1人						
V-3-(1)-① 都市基盤・施設の適正な整備	3	公共工事安全対策強化事業	検査課	市が実施する公共工事の安全対策強化のため、安全指導を専門とする公共工事パトロール隊を設置し、事故の抑制を図る。	【施策の指標】本市の建設工事入札参加資格業者総数に対する評価対象事業者数の割合	35%(H26年度)	38%	38%	38%(H29年度)	1,171	839	836	26,150	課長 0.10人	やや遅れ	公共工事における不安全個所の改善等について、安全点検はもとより、出前講演・出前研修等を実施し、受注者及び監督員への安全意識の高揚が図れたが、市発注工事における事故は目標よりも多く発生したため、「やや遅れ」と判断。	やや遅れ	【評価理由】 公共工事パトロール隊の安全点検において、「災害防止協議会の未設置」の指摘が大幅に改善された(平成27年度51件→平成28年度3件)その他安全訓練等の改善など成果は上がっているものの、市発注工事における事故が目標よりも多く発生したため、「やや遅れ」と判断。 【課題】 事故の主な要因である「不注意」「作業ミス」「確認不足」など、従事者一人一人の安全意識の高揚が課題である。	建設業における重大な労働災害や公衆災害の発生状況に鑑み、建設工事従事者の安全及び健康の確保を引き続き推進する。
目標	35%	38%																	
実績	38%	38%																	
							108.6%	100.0%					職員 2.00人						
Ⅵ-3-(3)-② 建設リサイクルの推進	4	【施策評価のみ】建設リサイクルの推進	技術企画課	【施策の内容】北九州市発注の公共工事を対象に、建設副産物の発生抑制や建設廃棄物の再資源化の徹底、再資源化された建設リサイクル資材の利用促進に取り組む。	【施策の指標】建設廃棄物の再資源化率	95.0%(H27年度)	95.0%	98.0%	98.0%(H30年度)	-	-	-	-	課長 1人	順調	【評価理由】 目標値を平成28年度に引き上げたが、目標を達成しており、「順調」と判断。 【課題】 建設廃棄物の再資源化率を高い水準で維持し続けるための各人の意識付けが必要である。	順調	昨年度に引き続き、建設廃棄物の再資源化率の目標達成を目指す。	
目標	95.0%	98.0%																	
実績	99.9%	99.9%																	
							105.2%	101.9%					職員 1人						